

## SAN スイッチ Brocade series

# はじめにお読みください

このたびは、SAN スイッチ Brocade series をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
本書は、本製品のマニュアルおよび安全上の注意事項についてまとめてあります。  
なお本書では、SAN スイッチ Brocade series を指す場合は「本装置」と記載しています。

第 2 版  
2017 年 5 月

## 本製品のマニュアル

本製品に関する製品情報や操作・設定方法などは、以下の URL で公開されています。

<https://storage-system.fujitsu.com/fjidauth/doc/>

<http://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/manual/switch/index.html>

マニュアル名称	概要
ユーザーズガイド（設置編）	製品の特長、機能について説明しています。
ユーザーズガイド（導入運用編）	製品の導入に当たり基本的な設定手順を説明しています。
Fabric OS 管理者ガイド	Fabric OS の各種機能の詳細について説明しています。
Fabric OS コマンドリファレンスガイド	Fabric OS のコマンドの書式について説明しています。
Fabric OS メッセージリファレンスガイド	Fabric OS が出力するシステムメッセージの説明をしています。
MIB ファイル	SNMP マネージャで trap 監視する際に必要に応じてご利用いただけます。

## 安全にお使いいただくために

装置を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

### このマニュアルの扱いについて

このマニュアルには本装置を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本装置を使用する前に、このマニュアルを熟読し、理解したうえで本装置を使用してください。また、このマニュアルは大切に保管してください。

弊社は、使用者および周囲の方の身体や財産に被害を及ぼすことなく安全に使っていただくために細心の注意を払っています。本装置を使用する際は、マニュアルの説明に従ってください。

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

# 本装置および梱包材などの廃棄について

本製品および梱包材などを廃棄する際は、担当保守員の指示に従ってください。

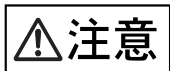
## 警告表示について

使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないために警告表示をしています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文から構成されます。以下に、警告レベルの記号を示し、その意味を説明します。



**警告**

この記号は、正しく使用しない場合、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示しています。



**注意**

この記号は、正しく使用しない場合、軽傷、または中程度の傷害を負うことがあり得ることと、本装置自身またはその他の使用者などの財産に、損害が生じる危険性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。



感電

△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は感電注意）が示されています。



分解

⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は分解禁止）が示されています。



プラグ

●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容（左図の場合は電源プラグを抜く）が示されています。

## 本装置取り扱い上の注意事項

### 本装置の取り扱いについて



**警告**



禁止

- 湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火器のある場所に設置しないでください。感電・火災・故障の原因となります。



分解

- お客様自身による修理・分解・改造は危険ですから絶対におやめください。感電・火災の原因となります。



**注意**

指示



- 本装置は周囲温度が10～40℃の環境で使用してください。40℃を超える高温になる場所や10℃未満の低温になる場所では使用しないでください。特に、24時間運転をする場合には空調のスケジュールなどを十分に考慮し、温度が10～40℃の範囲外で使用されることのないようにしてください。故障の原因となります。
- 本装置は湿度10～85%RHの環境で使用してください。冬場など寒中での暖房時は、結露が発生しないように、室温調整を行ってください。感電・故障の原因となります。

## メンテナンスについて

### 警告

禁止



- お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。弊社に連絡のうえ、弊社の技術員または弊社が認定した技術員によるメンテナンスを受けてください。

### 注意

指示



- 本装置は、ほこりが原因で故障となることがあります。設置場所に注意し、装置本体（外部）を定期的に清掃してください。
- 清掃は、掃除機などで堆積したほこりを吸引し、通風孔にほこりがたまらないようにしてください。
- 短期間でほこりがつくような塵埃の多い環境でのご使用は、故障の原因となります。設置場所を変更してください。

## 電気的安全性について

### 警告

感電



- 漏洩電流  
電源装置を接続する前に、必ず接地する必要があります。
- 添付の電源コードをほかの装置や用途に使用しないでください。  
添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決してほかの装置や用途に使用しないでください。感電や火災の原因となるおそれがあります。
- このスイッチは複数の電源コードが接続されている場合があります。感電を防止するために、点検する前にすべての電源コードを抜いてください。
- 電源コードはアースされたコンセントにのみ接続してください。
- 装置の電源を完全に切断するには、すべての電源の電源コードを取り外してください。
- 設置時に装置に付属するコード以外の電源コードが必要になった場合は、必ず使用する国において電源コードの規格を定義している安全管理機関のマークが付いた電源コードを使用してください。マークによって、装置で安全に使用できる電源コードであることが保証されます。

## 本装置の改造／再生について

### 注意

禁止



- 本装置に改造を加えたり、本装置の中古品をオーバーホールなどによって再生して使用したりしないでください。使用者や周囲の方の身体や財産に予期しない損害が生じるおそれがあります。

### 注意

指示



- ケーブルをポートに接続する直前に、静電気除去ツールなどを使用してケーブルに帯電している静電気をアース線（電源系アースおよびビルアースなど）に放電してください。

## レーザーについて

### 注意

禁止



- すべての光学ファイバーインターフェースでクラス1レーザーを使用しています。通常は人体への影響はありませんが、目を傷める危険性がありますので、安全のためレーザー光をのぞき込まないでください。

## ラックへの搭載について

### ⚠ 注意

指示



- 装置をラックに搭載する場合は、以下の要件を満たしている必要があります。
  - ラックが標準の EIA ラックであること。
  - ラックスペースには、2U (8.89cm (3.5 インチ))、幅 48.3cm (19 インチ)、61cm (24 インチ) 以上の奥行きのある場所を計画すること。
  - ラック内のすべての装置が、分岐された回路を介して確実にアースされ、アースが常に維持されていること。電源タップなどの分岐回路への 2 次接続は行わないでください。
  - エアフローおよび温度の要件が常に満たされていること。
  - 装置の重量の追加によってラックの重量制限を超えないこと。または、何らかの理由によってラックのバランスが失われないようにすること。
  - 装置が不安定になったり、落下したりしないように、装置を収容するラックが十分に安全であることを確かめてください。
- ほかの装置と一緒に本装置をラックに搭載する場合、本装置とほかの装置のエアフローが干渉して、お互いの装置の冷却に悪影響を及ぼすことがあります。必要に応じて、装置を搭載する間隔を空けて、お互いのエアフローが干渉しないようにしてください。故障・誤動作の原因となります。

## 電源装置およびファンの取り外しと交換について

### ⚠ 注意

禁止



指示



- シャーシからファンを取り外している間、誤ってファンに指などを入れないでください。ファンが高速回転を続けていると、けが・故障の原因となります。
- 冷却システムは圧縮された空気の流れを利用しているため、スイッチの移動中は、電源装置またはファンのスロットを 2 分以上空けたままにしないでください。いずれか 1 つの電源装置またはファンが故障した場合は、交換できる状態になるまで、その電源装置またはファンをスイッチ内に取り付けたままにします。

SAN スイッチ Brocade series  
はじめにお読みください

P3AG-1202-02

発行日 2017 年 5 月  
発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書の内容は、細心の注意を払って制作致しましたが、本書中の誤字、情報の抜け、本書情報の使用に起因する運用結果に関しましては、責任を負いかねますので予めご了承願います。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。